

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和元年度第4回政策会議
開催日	2019年（令和元年）5月23日（木）9：00～10：46
場 所	本庁舎6階 庁議室
出席者	鈴木市長，小野副市長，宮治副市長，平岩教育長 （政策会議委員） 総務部長，企画政策部長，財務部長，防災安全部長，市民自治部長，生涯学習部長，福祉健康部長，保健所長，子ども青少年部長，環境部長，経済部長（欠席），計画建築部長，都市整備部長，道路河川部長，下水道部長，市民病院事務局長，消防局長，教育次長，教育部長，議会事務局長，監査事務局長，農業委員会事務局長，選挙管理委員会事務局長（欠席）
議 事	（1）議題（審議事項） 1 「平成30年度藤沢市公共資産活用等検討委員会」の検討結果について（企画政策部） 2 令和元年6月藤沢市議会定例会提出予定議案及びその他の案件について（総務部） 3 令和元年度6月補正予算概要（財務部） 4 藤沢駅周辺地区再整備事業の進捗状況について（都市整備部） 5 令和元年6月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について（都市整備部，福祉健康部，環境部，子ども青少年部，教育部，総務部） （2）報告・情報提供等 ア 第77回都市問題研究会の開催について（企画政策部） イ 藤沢市地域防災計画の修正について（防災安全部） ウ 各課直通電話表記の活用について（依頼）（市民自治部）
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 （1）議題（審議事項） 1 「平成30年度藤沢市公共資産活用等検討委員会」の検討結果について <p style="text-align: right;">（説明者：企画政策部長）</p> □企画政策部長から，資料に基づき概要説明が行われた。 《内容》

<p>内 容</p>	<p>「藤沢市公共資産活用等検討委員会」において、検討及び審査した結果を報告するもの。（資料別紙1については、取扱注意の未成熟情報を含むため、議題審議終了後に議題提出部にて回収。）</p> <p>《主な意見等》</p> <p>○資料3ページのフローについて、確認と意見である。公共資産活用等結果に係る考え方などについては決定し、今後それぞれの事業担当課が地域に説明していくという考え方でよいか。例えば、フローにある二重線囲みの上の箇所についてであるが、今後地域に説明をした時に、大方は賛成であるが少数の方が反対しているなど、地域で賛成か反対かははっきりでないのではないかと。地域への説明・調整後のフローは、矢印を一本にしていきたい。それら地域の意見を踏まえて、整理した内容を政策会議に報告する考え方にした方がよいのではないかと。</p> <p>⇒ご指摘のとおり、地域の意見等が賛成か反対かハッキリしないという状況もあり得る。地域の意見を踏まえた所管部局の判断を報告していただくということになるがよいか。</p> <p>○二重線囲みの上側の箱からの矢印は1本、二重線囲みの箱から下への矢印は2本ではないかということである。</p> <p>⇒ご意見を踏まえて事務手続きフローについては、修正する。資産運用型などのフローも修正する。</p> <p>○大きな矢印のなかにそういう状況も想定されるということである。</p> <p>⇒意図としては、一つ前のバージョンのフローだと地域に判断を委ねているような印象になる。矢印を一本にすると市、所管の部局が主体的に判断をすることになる。</p> <p>○少し違う。政策会議での意思決定に基づいて、市の考え方を地域に説明するのは現フローでもよいが、地域に説明した結果が、賛成か反対かの二択にはならないということである。地域に説明した結果を政策会議に報告し、方針を決定していくものである。所管部局が決定するというのではないのではないかと。</p> <p>⇒地域の意見を踏まえ、考え方をまとめて政策会議において諮る案は、担当部局で作成してもらうことになる。</p> <p>○ご意見を踏まえて、フロー等の資料は修正する。</p> <p>○藤沢こどもの家についての確認である。隣地が市民の家であるが、その建て直し等の視点を踏まえた委員会での検討があったのか。</p> <p>⇒そういう視点は考慮していない。基本方針とフローに沿って、空いた施設については、まず有効活用を図るための庁内照会を実施する</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>などの手続きを進めており、検討委員会において、そのことに係る議論は出ていないものである。</p> <p>○市としてそのこと自体を考慮していないということではなく、検討委員会で議論されていないという事実である。前段として市民自治部として活用をしないという判断をした情報が共有されていなかったのかもしれない。そこは確認をしておいていただきたい。</p> <p>○資料3ページの二重線囲みの「現主管課」の表記と他の箱の「現所管課」という表記を整理いただきたい。資料別紙1について確認である。あずま保育園の今後の活用に関連して、旧御所見市民センターを収蔵庫として利用しているが、この施設の現所管課は郷土歴史課でよいか。</p> <p>⇒郷土歴史課の行政財産である。</p> <p>○情報の取扱いの確認である。今は未成熟情報として取り扱っているが、各所管課が地域に説明をはじめた時期には公開となるものである。時系列によって変わるものである。つまり当事者に相談する前は未成熟だが、当事者に説明をした時点で公開情報である。ご注意ください。</p> <p>⇒情報公開請求があった場合は、施設所管課に確認を行い公開か非公開かを判断する。</p> <p>〈結果〉 了承。</p> <p>2 令和元年6月藤沢市議会定例会提出予定議案及びその他の案件について (説明者：総務部長)</p> <p>□総務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>〈内容〉 令和元年6月藤沢市議会定例会に上程する予定議案について報告するもの。</p> <p>〈主な意見等〉 なし。</p> <p>〈結果〉 了承。</p> <p>3 令和元年度6月補正予算概要 (説明者：財務部長)</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>□財務部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫ 令和元年度6月補正予算の概要及び事業の概要について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫ なし。</p> <p>≪結果≫ 了承。</p> <p>4 藤沢駅周辺地区再整備事業の進捗状況について (藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会報告案件) (説明者：都市整備部長)</p> <p>□都市整備部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫ 藤沢駅周辺地区再整備事業の進捗状況について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○6月定例会直後の特別委員会の日程については、6月3日の「会期を決める議会運営委員会」で決まる予定である。現時点では想定されているということをご理解いただきたい。</p> <p>○北口駅前広場については、道路としての取扱いか。広場条例や管理主体などの考え方について確認したい。また、広場名称の募集など検討しているのか。</p> <p>⇒道路であるが、広場条例の適用を検討している。また、エリアマネジメントの組織が利活用できるようなことを検討している。現時点で広場名称の募集についても可能性は残している。</p> <p>○東西通路について、とにかく薄暗いイメージを一新していただきたい。</p> <p>⇒ご指摘のように、明るさにはこだわってリニューアルを進めていきたい。</p> <p>○決して排除するということではないが、路上生活者の方が滞留しやすい構造・環境であり、工夫が必要である。意見である。</p> <p>○地下道のさいか屋近くにゲートがあるが、このリニューアルでの取扱について確認したい。</p> <p>⇒当該ゲートについては、一部さいか屋の敷地となるが、今回のリニューアルイメージで整備できるよう、さいか屋とも相談していきたい。</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>○本リニューアルのコンセプトの一つは、「光」の活用だと思いが、災害時の市民への周知にも活用できることから、「音」の活用についても検討いただきたい。</p> <p>⇒「にぎわい」の創出と「バリアフリー」への配慮のなかで、「音」の活用について検討する。</p> <p>○北口の地下通路は、夏暑く冬寒いのは変わらないか。</p> <p>⇒空調設備は入らないものである。</p> <p>〈結果〉 了承。</p> <p>5 令和元年6月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について 〈常任委員会報告案件（4）〉 環境事業センター収集事務所の統合について （説明者：環境部長）</p> <p>□環境部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>〈内容〉 ごみ収集体制として2拠点体制を維持する必要性の検討や昭和55年に竣工し、既に建設から39年が経過している北部収集事務所の老朽化等を踏まえ、南北収集事務所を統合することについて報告するもの。</p> <p>〈主な意見等〉 なし。</p> <p>〈結果〉 了承。</p> <p>〈常任委員会報告案件（6）〉 幼児教育・保育の無償化に向けた対応状況について （説明者：子ども青少年部長）</p> <p>□子ども青少年部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>〈内容〉 2019年10月からの幼児教育・保育の無償化の実施に向けた本市の対応状況と今後のスケジュールについて報告するもの。</p> <p>〈主な意見等〉 ○資料2ページ2の本市の対応状況（1）及び（2）で、食材料費については、施設側が徴収に係る事務負担の保育現場への懸念をされていて、給付費については、償還払いを希望されている理由の違い</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>は何か。今までのやり方を変えてほしくないということか。 ⇒そのように認識している。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>(2) 報告・情報提供等</p> <p>ア 第77回都市問題研究会の開催について (説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 社会経済情勢が急激に変化し、地方行政が直面する問題が複雑かつ多様化するなかで、柔軟かつ適切に対応する知識を習得し、以って市民生活及び市政運営の向上に資することを目的に、市職員等を対象に「第77回都市問題研究会」を開催することについて周知するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>イ 藤沢市地域防災計画の修正について (説明者：防災安全部長)</p> <p>□防災安全部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 南海トラフ地震に関する情報や災害対策基本法等災害関連法令の改正等に対応する必要があることから、本計画の修正を行うことについて情報提供するもの。</p> <p>《主な意見等》 ○資料1 ページの2 (1) のイに係る法改正は、いつ行われたのか。 詳しく教えてほしい。 ⇒H29年6月の改正。内容は、今まで浸水想定区域内にある要配慮者利用施設の避難確保計画の作成について努力義務であったが、法改正により、努力義務から義務化となったものである。 ○各施設の計画作成状況はいかがか。 ⇒それほど多くないと認識している。 ○平成29年度の法改正等に係る修正を、今行う意図はどういうことか。 ⇒まず、地域防災計画に反映させていく必要があること及び関係各課</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>と制度設計及び運用について調整を図る必要があるということである。</p> <p>○総務主管者会議においても、できるだけ詳しく説明するとともに、周知していただきたい。</p> <p>○資料2ページの今後の予定の中で、議会事務局を通じた調整事項であると思うが、議会への報告及び意見をいただく機会の設定の必要性なども含めて確認いただきたい。</p> <p>⇒所管部とともに正副議長に確認する。</p> <p>ウ 各課直通電話表記の活用について（依頼） （説明者：市民自治部長）</p> <p>□市民自治部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》 直通電話の活用を促進するため、各課の取組を依頼するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>4 その他</p> <p>○マルチパートナーシップということで、様々な団体に協力をいただきながら様々な事業を展開している。また、協議会やワークショップの開催などにも連携していただいているが、庁内組織側において横断的連携が取れていないことがあるのではないかと感じている。協力団体からの審議会への委員選出状況など確認するとともに、庁内における協力団体に関する情報共有の仕方などの工夫をお願いする。</p> <p>○文科省の英語表記における姓名順番に関する要請について、新聞報道があったが、このことに対して全庁的な取扱いに係る統一指針等を検討しなければならないのではないかと感じている。</p> <p>5 閉会</p>
------------	---